

30199その他の土木工事業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労 働 者 規 模
1	2019	1	8 ～ 9	揚水場敷地内で、前日に掘削した穴の縁から、アスファルトが剥がれ、路盤材が露出しており、その部分で足を滑らせ、穴に転落し、中心性頸髄損傷を負った。	75	2	416	10 ～ 29
2	2019	1	10 ～ 11	横断暗渠の床堀作業中、舗装道路上から深さ1.1mの床堀内に下りて敷均し作業をするため、脚立を下りようとして落下した。その際、AS桧に胸部を強打し、肋骨を折り、気胸が生じた。	62	3	371	1 ～ 9
3	2019	1	9 ～ 10	土場で、片付け作業中、ダンプ運転席から降りたとき、着地時に右足首をひねり靭帯を捻挫した。	27	3	221	10 ～ 29
4	2019	1	10 ～ 11	施住宅玄関前で、三脚の脚立の上で剪定作業中に、1.2m下に転落し、胸部を骨折した。	39	1	371	—
5	2019	1	8 ～ 9	置き場敷地内にある土砂の置き場の囲いとして敷鉄板を立てていたが、その敷鉄板に別の敷鉄板を重ねて二重にしようとして重機にて吊り上げて既設の敷鉄板の隣に下ろそうとしていた際に、吊っていた敷鉄板が振れて、右手親指を鉄板の端部に勢いよく接触させ裂傷を負った。	67	8	521	1 ～ 9
6	2019	1	14 ～ 15	当社敷地内資材置場で資材片付け作業中、資材棚作成のため2人1組で、大ハンマーを使用し単管を打ち込んでいた際、声掛けが間に合わず単管と大ハンマーの間に指を挟み骨折した。	49	7	364	1 ～ 9

7	2019	1	11 ～ 12	歩行者専用道路にて、高木剪定の枝付け作業中、枝が落下してきて頭部（ヘルメット着用）に当たり打撲した。	30	4	712	1 ～ 9
8	2019	1	10 ～ 11	造成現場にて重機掘削作業中、作業員へ指示を出すため掘削を一時中断し、重機から降りようとしたところ、足をついた箇所に雪が積もっていたため滑り落ちて、キャタピラーを軸にするような形で体が右側へ倒れ、右膝をひねり負傷した。	44	3	719	10 ～ 29
9	2019	1	13 ～ 14	工場の屋根雪降ろし作業中、3.5m下の地面に落下し、左足踵を骨折した。	20	1	415	—
10	2019	1	7 ～ 8	駐車場にて、本社へ向け歩行中、降雪があり、足下の注意不足で、路面凍結により足が横滑りし、左足をひねり転倒し、左足関節部を骨折した。	43	2	715	50 ～ 99
11	2019	2	14 ～ 15	当社資材置場にて、片付け作業中、ツルハシの柄を交換中、先端部分が抜けづらく、ハンマーで叩いた際、誤って自分の指を叩き、左手を骨折した。	45	7	364	10 ～ 29
12	2019	2	21 ～ 22	路上にトラックを止めた後、自宅に寄るために道路を歩いていた際、道路横の水路に転落して右足首を骨折した。	51	1	418	50 ～ 99
13	2019	2	10 ～ 11	10tバキューム車を補修中、脚立で下に下りようとし、足を踏み外して転倒し、左腰を打ち左足下肢の麻痺を負った。	33	1	371	10 ～ 29
14	2019	2	6 ～ 7	駐車場で道具の入れ替えのときに、足を踏み外し右足関節を靭帯損傷した。	21	2	611	1 ～ 9
15	2019	2	11 ～	ダム堤防護岸で除根作業中、ジャッキとボールを用いて作業していたとき、誤って左手中指を挟み骨折した。	48	7	523	1 ～

			12						9
16	2019	2	13 ～ 14	丸太を運びやすいように切りまとめていたとき、木が斜面に置いてあったので、上にあった木が滑ってしまい、下にあった木と上から滑ってきた木の間、右手親指を挟んで負傷した。	19	7	522		1 ～ 9
17	2019	2	10 ～ 11	配送先現場に建築資材の外壁材を降ろしシートをかける業務をしていた。その作業中シートが風で飛ばされないようシートの端の上に木板を置き釘を打ち付けていた。釘を左手に持ち、右手で金槌を打とうとしたところ、雨で滑りやすくなっていたため、釘から金槌が滑り釘を持っていた左手人差し指下に添えていた左手薬指を打ち付け負傷した。	60	3	364		10 ～ 29
18	2019	2	13 ～ 14	国道上の道路補修作業終了後、最後尾の矢印板を回収時、後方から走行中の一般車両（軽自動車）に衝突された。その際、頸部、腰部、右肩、右手を負傷した。	32	17	231		1 ～ 9
19	2019	3	16 ～ 17	当社資材場にて、コンクリートブロックに掛けていたブルーシートを取る際、シートが引っ掛かり力を入れ引いた際、シートが取れた反動で、右肩を負傷した。	55	19	921		30 ～ 49
20	2019	3	11 ～ 12	高木の伐採作業中、約4mの高さで命綱を掛けようとした際に足を滑らせて転落し、左脇腹を養生用の鉄パイプで強打した。その際に肋骨を折り、肺に挫傷を負った。	38	1	712		1 ～ 9
21	2019	3	14 ～ 15	霊園内でコンクリートの打設作業中、水を汲むためバケツを持って段差を飛び下りたところ、着地時にバランスを崩して左足首を骨折した。	68	3	711		1 ～ 9
22	2019	3	15 ～ 16	当社駐車場で道具整備中に降車しようとした際、運転席の座席シート可動レバーにズボンが引っ掛かっているのに気が付かずに降車しようとしたために、体勢を崩しそのまま転落し、右半身を強打し負傷した。	52	1	221		10 ～ 29
			11	工事現場で法面の竹をノコギリで伐採中、斜面だったため切った竹					1

23	2019	3	～ 12	の根元が左足首に落ち負傷した。	33	4	712	～ 9
24	2019	3	15 ～ 16	公園内で剪定作業中、チェーンソーで木の枝を切っていた際に誤って振り下ろし、右脹脛を切った。	78	8	136	1 ～ 9
25	2019	3	10 ～ 11	賃貸住宅新築工事現場で、手持ち式ブレーカーで既設水路底版のコンクリートを破碎していた。コンクリートを粉碎した拍子に、ブレーカーの持ち手部分と既設水路天端の間で小指を挟んで負傷した。	66	3	169	10 ～ 29
26	2019	3	10 ～ 11	中学校で木の伐採中、ロープに巻き付けた木の重みで引き寄せられ、立木に激突し、右手と背中を強打した。その際右手を骨折した。	62	3	712	10 ～ 29
27	2019	3	10 ～ 11	法面上で、人力で雪庇を落とす作業中、移動した際、体勢を崩し、法面から約10m滑落し、頸椎を負傷した。	67	1	711	30 ～ 49
28	2019	4	14 ～ 15	地内にて、コンクリート水路をコンクリートカッターで切断作業中、何かの弾みで水路が折れ、カッターが水路に挟まり、機械が顔に当たり、口と鼻に創傷を負った。	54	8	169	1 ～ 9
29	2019	4	16 ～ 17	資材置き場で道具の片付けの際、道具を持ちながらコンクリート殻の上を移動していたところ、バランスを崩して転倒し、左肩を?離骨折した。	70	2	523	1 ～ 9
30	2019	4	11 ～ 12	田のあぜ道整備作業中、碎石を積んだ2tダンプを誘導中、パワーシャベルと接触し左足首を踏まれ、左脛骨遠位端を折った。	61	6	142	1 ～ 9
31	2019	4	8 ～ 9	建築現場でアスベストにばく露して肺がんを発症した。	61	90	911	30 ～ 49

32	2019	4	13 ～ 14	資材置場にて、資材の整理作業中、パイプサポート（直径約10cm、短縮時約1m、長伸時約2mの伸縮性の資材）を右手で掴み左手でパイプ中間を支え立てた際、内側のパイプがロックされておらず、一気に落下した。その際、下部の水抜き穴に入れていた右手示指に当たり切断した。	48	4	379	1 ～ 9
33	2019	5	10 ～ 11	クレーン仕様バックホウでチェーンスリングにより吊られた石を据え付ける作業の際、右手親指がチェーンと石の間に入り、石の重心がずれたため締めあげられる形になって骨折した。	66	7	372	10 ～ 29
34	2019	5	17 ～ 18	敷地内にて、駐車場整備工事中、プレート機械（30kg）を2tダンプの荷台（地上約1m）から手降ろしした際、腰を捻挫した。	42	19	612	1 ～ 9
35	2019	5	9 ～ 10	平らな水路際で、除草作業のため刈り払い機の刃を上に向けてしまい、飛散防止材を持っていた作業員の上腕部に刃が当たり負傷した。	24	8	169	10 ～ 29
36	2019	5	14 ～ 15	マンションのリフォームのため、解体作業で発生した木材を切断中に手を滑らせて、使用しているサンダーで左手指、中指に切創を負った。	72	8	139	10 ～ 29
37	2019	5	9 ～ 10	倉庫の屋根に上り、樹木の切り枝を回収中、誤って高さ2.5mの屋根から転落し、地面に口を強打し、前歯2本を折った。	40	1	418	1 ～ 9
38	2019	5	14 ～ 15	スチールパレット加工中、サンダーを使いしゃがんで作業していたところ、サンダーの刃が左膝に接触し挫滅創を負った。	53	8	153	1 ～ 9
39	2019	5	10 ～ 11	最終沈殿池にて、作業員計4名で流入水路での可動せき据え付け作業中、可動せき本体をアンカーボルトの位置と重なり、可動せき本体とナットワッシャーの間に指が挟まり、左第3指に挫創を負った。	52	7	521	1 ～ 9
			14	屋外のボーリング箇所配管清掃中、ボーリングロッドを緩める作				1



49	2019	6	8 ～ 9	工場内にて型枠作業中、卓上電動丸ノコで誤って右手中指の先端を切り負傷した。	57	8	131	10 ～ 29
50	2019	6	16 ～ 17	河川の堤防付近で、肩掛け式刈込機で除草作業中、保護メガネを使って作業していたが、降雨のため、視界不良になったので、メガネを外して作業していたところ、異物が右目に入った。	65	4	169	10 ～ 29
51	2019	6	9 ～ 10	会社敷地内で、サンダーを使い、水道資材の塩ビ管切断中、誤って手が滑り、左手親指付近を切り、負傷した。	59	8	153	30 ～ 49
52	2019	7	15 ～ 16	当社土場で、工事後の型枠にこびり付いたアスファルトを剥がすため、ハンドグラインダーを両手で持ち、座って除去していた。そのとき、グラインダーの刃が突然割れて跳ね上がり、左足と左腕に接触して挫滅創を負った。	34	4	153	1 ～ 9
53	2019	7	17 ～ 18	作業現場で、35tラフタークレーンを使用し、植木（高さ10m、幹回り2m50cm）を掘り取ったとき、木が折れて、下にいた被災者の頭を直撃した。その際、被災者はヘルメットを着用しておらず、頭部を骨折した。	50	6	712	1 ～ 9
54	2019	7	14 ～ 15	屋根で荷物を受け取ろうとしたところ、コケで足を滑らせ落下し右肩、右足を負傷した。	30	1	415	1 ～ 9
55	2019	7	16 ～ 17	市道で草刈り機を使用しての作業中に、熱中症を発症した。	69	11	715	10 ～ 29
56	2019	7	12 ～ 13	樹林の剪定時に誤ってチェーンソーで腕を切った。	30	8	136	1 ～ 9
			8	工事現場で、フェンスを外す作業中、移動してきたバックホウのバ				1

57	2019	7	～ 9	ケットとフェンス支柱に左手親指が挟まり骨折した。	60	7	142	～ 9
58	2019	7	15 ～ 16	資材倉庫内で、古木材の上に敷いた道板上で、現場で使用する板材を探していた。その際に、積んであった板材に足から落下し、跳ね返って地面に落ちた。その際、熱中症予防の送風機付きジャンパーを着用していたため、送風機で肋骨を折った。	60	1	419	1 ～ 9
59	2019	7	15 ～ 16	生コン受用鉄製箱（通称：船）の片側をバックホウで吊り上げるため、バックホウバケット部のフックにワイヤーロープを掛けようとした。しかし、掛からなかったため、右手を船の縁に乗せて伸び上がるようにして、再度、ワイヤーロープをフックに掛けようとしたところ、バケットが降下し、バケットと船の縁の間に挟まれ、右手人差し指を受傷した。	46	7	142	10 ～ 29
60	2019	7	1 ～ 2	3tトラックを運転中にオーバーヒートを起こした。車を停車し、エンジンを止めて、降車した。その際に、運転席下部の冷却水リザーブタンクより熱水が噴き出し、熱水を浴び、首、右肩から背中、腰、および右腕部に熱傷を負った。	39	11	221	1 ～ 9
61	2019	7	10 ～ 11	堆積している鉄筋入りのコンクリートガラをダンプに積込作業中、鉄筋をハンドカッターで切断した際、足が滑り、右足首を捻挫した。	36	19	529	10 ～ 29
62	2019	7	16 ～ 17	酪農の尿溜新設工事にて、埋戻し作業後、油圧ショベルのバケット交換中、パケットピンを抜き、持ち切れず、ピンとバケットの間に左手中指を挟み負傷した。	50	7	364	1 ～ 9
63	2019	8	9 ～ 10	1:1.2の勾配の法面にて、遮水シートを縄ばしごで降下する際、縄ばしごを固定している土のう袋（15kg）を3袋しか置いておらず、縄ばしごと一緒に約7m滑落した。その際、右足で踏ん張り、落下部の溝に横転し、右脛腓骨を折った。	31	1	711	1 ～ 9
64	2019	8	9 ～	草刈作業を行っていた際に、手元が狂い自分の左手人差し指を切っ	69	8	364	1 ～



			10	た。				9
65	2019	8	8 ～ 9	山に面した道路で除草作業をした後、刈り草を積み込んで清掃していたとき、山側から飛んで来た蜂に右肩と腹部を刺されて、アナフィラキシーショックを起こした。	66	90	719	1 ～ 9
66	2019	8	13 ～ 14	資材置場周辺の法面を除草作業中に、木の切株に刃が当たり、キックバックを起こし跳ね返ってきた。その際、左足に刃が当たり裂傷を負った。	59	6	169	1 ～ 9
67	2019	8	10 ～ 11	作業現場で、地面から30cmくらいの高さに張ってあったロープを跨ごうとして、引っ掛かり、右手をついて転倒し、右手首を骨折する。	46	2	417	10 ～ 29
68	2019	8	16 ～ 17	資材置き場で歩行中足をひねり、左足第5中足骨を折った。	63	2	417	—
69	2019	8	15 ～ 16	会社倉庫で、重量物のトラックへの積み込み中、荷物を持ち上げたとき腰を痛め、右背部挫傷・臀部挫傷と診断された。	52	19	611	1 ～ 9
70	2019	8	14 ～ 15	ボーリング作業中に、資材（ケーシング）を担いで運んでいる最中に、足を滑らせて転倒し、左脇腹を地面の石に打ち付け、肋骨を折った。	70	2	711	1 ～ 9
71	2019	8	14 ～ 15	看板設置現場にて、看板取り付けの杭を打ち込む作業者の助手をしているとき、掛矢ハンマーを振り下ろす際、杭を支えていた右手親指に当たり裂傷および骨折を負った。	76	6	364	1 ～ 9
72	2019	8	14 ～ 15	トンネル内にて、縦断管汚泥調査後、車に戻り歩行中、左足を歩道から踏み外し（縁石、高さ25cm）、車道に転倒し、右足をひねり右足アキレス腱を断裂した。	68	2	417	1 ～ 9
73	2019	9	11 ～	法面で高木の伐採中に、伐採した傾倒木が、ゆっくり倒れていた	46	4	712	1 ～

			12	が、根元が跳ね上がって、右足に当たり、右足脛を骨折した。				9
74	2019	9	15 ～ 16	駐車場横の庭木の剪定中、脚立の上段で作業中にバランスを崩し、約2mの高さから落下して顎と胸部を骨折した。	57	1	371	10 ～ 29
75	2019	9	15 ～ 16	伐倒した伐木を運ぶために、ショベルカーと伐木をワイヤーで連結しようとしたが、ショベルカーにワイヤーが届かなかったために、踏ん張ってワイヤーを数回引いた際に、右足腓骨下部を骨折した。	57	19	921	10 ～ 29
76	2019	9	18 ～ 19	空地にて、段ボールから発泡スチロールをカッターで取る作業中、上司にゆっくりカッターで取る指示だったが、他社の職員が足で蹴り取っていたため、蹴り作業を行った。その際、足が肉離れとなった。	58	19	921	1 ～ 9
77	2019	9	14 ～ 15	事業所敷地内の資材倉庫で片付けをしているとき、はしごに乗って上方のものを取ろうとし、約1.5mの高さから地面に落下した。その際、左臀部に挫傷を負った。	68	1	371	1 ～ 9
78	2019	9	9 ～ 10	顧客の敷地内で松の木の伐採中、枝を切り落とし、残りは地面に立ち中腰の姿勢でチェーンソーを右側から幹に当てた際、反動が強くチェーンソーが跳ね返り、右足太腿に当たり負傷した。	56	8	136	1 ～ 9
79	2019	9	11 ～ 12	廊下をモップで清掃した直後廊下を歩いて移動中、足を滑らせて転倒した。その際、左手、左側頭部を打撲し、左手首を骨折した。	63	7	212	10 ～ 29
80	2019	9	8 ～ 9	食品工場の剪定工事にて、剪定した枝をパッカー車に積み込み中、両手に枝を持っていたため、側溝に気付かず足を踏み外しバランスを崩した。その際、パッカー車の後ろにあるハンドルを右手で掴んだとき、右腕をひねり右手首を捻挫した。	18	19	419	1 ～ 9
81	2019	10	14 ～ 15	深さ3.4m、上幅5.1m、下幅3.0mの掘削箇所で、組み立てマンホールの設置作業中に、土の塊が背後から崩れ落ち、下半身が下敷きになり、多臓器不全および出血性ショックで死亡した。	53	5	711	10 ～ 29

82	2019	10	14 ～ 15	芝生維持管理業務作業所内で芝刈り業務中に機械が樹木に接触し、枝が機械のチェーンソーに触れてエンジンの回転が落ちたので、チェーンソーの位置を元に戻そうとした際に、空気の吸引口に指が入り負傷した。	48	8	169	1 ～ 9
83	2019	10	13 ～ 14	発電所内で法面の補修工事中、被災者が合図を送り、別作業員が油圧ショベルで荷物を吊り上げようとした。その際、ロープに不安定な箇所を発見したため、被災者がロープに手を掛けたところ、右手親指を骨折した。	60	6	141	10 ～ 29
84	2019	10	13 ～ 14	ホテルで樹木の剪定作業を約3mの脚立で行っていた、枝を剪定しようとして手を伸ばしたところ、バランスを崩して転落し、片足で着地したため、足首を脱臼・開放骨折した。	69	1	371	10 ～ 29
85	2019	10	9 ～ 10	剪定作業の後、切った枝をチェーンソーで小間切作業をしていたとき、誤ってチェーンソーが左中指に当たり負傷した。	35	8	136	1 ～ 9
86	2019	10	22 ～ 23	SMW芯材撤去に伴い、鍛冶工1名がトッププレートの線切作業を始めた。芯材間のトッププレートの撤去を行う際、トッププレートが落下しないよう、被災者が下に手を入れて支えていた。しかし、トッププレートの線が切れた瞬間に芯材が倒れ、両手を芯材間に挟まれ負傷した。	67	7	419	1 ～ 9
87	2019	10	15 ～ 16	当社2tダンプ2台で山砂を運搬中に、前の車が右折しようとして停車しているところへ、当該事故車両が、本人の不注意により追突した。その際、左下肢を負傷した。	39	17	221	1 ～ 9
88	2019	10	7 ～ 8	道路にて、作業現場に向かう途中、自転車走行中、センターラインをはみ出し、大型ダンプと衝突し、全身を打撲した。	51	17	221	1 ～ 9
89	2019	11	11 ～ 12	庭園工事にて、樹木（1.7m位）の剪定を脚立に乗り作業中、体のバランスを崩し、地面に落下し、地面に松の木の根がむき出しとなっており、首を打ち付け、首を骨折した。	71	1	371	1 ～ 9

90	2019	11	9 ～ 10	造園工事現場で石を掘り起こしていたときに石が割れ、石の鋭角部分に右手首が接触し、切傷を負った。	19	8	523	1 ～ 9
91	2019	11	15 ～ 16	輸送導管改善工事を行っている際、ガス管理設部の開口部付近で水中ポンプ片付け中に、開口部があることを忘れ後ずさりしたところ、片足が開口部に落ち、アスファルトの角で右側胸部を打ち右側肋骨を折った。	57	1	414	10 ～ 29
92	2019	11	13 ～ 14	災害土砂を運搬して処分場で降ろしていたとき、土砂が荷台から落ちるのが遅れてダンプトラックのキャビンが浮き上がった。荷台から土砂が落ちた瞬間に勢いよくキャビンが下がり、大きくバウンドした衝撃で腰部を骨折した。	72	3	221	1 ～ 9
93	2019	11	8 ～ 9	現場内通路にて、鉄板が凍結しており、バランスを崩して転倒し、右足膝を打ち、靭帯を損傷した。	47	2	417	30 ～ 49
94	2019	11	13 ～ 14	公園にて木の雪囲い作業中、足を掛けていた枯れ枝が折れ、脚立ごと転倒し、そのとき、右手首が脚立に当たり負傷した（ヘルメット着用）。	77	1	371	10 ～ 29
95	2019	11	12 ～ 13	ガス管理設工事で掘削した後、山留めのためシートパイルを打設してサポート材を設置しようとしたとき、地山が崩壊してシートパイルと既設中圧管に挟まれ、右足を骨折した。	57	5	711	30 ～ 49
96	2019	11	9 ～ 10	敷地内で整地の付随業務として、はしごに登って瓜を収穫している際に、バランスを崩しはしごから隣接する川に転落した。その際、左腕から左脇腹にかけての左半身および左足踵を負傷した。	94	1	371	1 ～ 9
97	2019	11	12 ～ 13	車庫にて除雪トラックを格納中、荷台にいた助手が地上に降りた際、右手中指の先をピストンに挟み負傷した。	41	7	221	30 ～ 49
			9	トラック荷台に重機（0.15?）を積み込む際、重機がバランスを崩し				1

98	2019	12	～ 10	て倒れた。そのとき、トラック荷台近くにいた手元作業員が、頭部と腰部に打撲傷を負った。	25	6	141	～ 9
99	2019	12	～ 16	宅地造成工事の現場で後片付けをしていた。バックホウのオペレーターが運転席内で立ち上がって被災者に片付けの指示をした後、運転席に腰を下ろしたときに、上着が左の操作レバーに引っ掛かり、バックホウが誤操作で右に旋回した。被災者は止めてあったダンプトラックとバックホウのバケットに挟まり右足脛を骨折した。	67	7	142	1 ～ 9
100	2019	12	～ 16	災害復旧工事現場で、台風で流出した資材（ポリエチレン管、約100kg）を回収していた際、ポリエチレン管が動き出したので避難しようとしたところ、足を滑らせて転倒し、背中を強打して負傷した。	64	2	417	10 ～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。